

選挙公報【詳細版】

■ 地方本部長の立候補者 (地方本部区域名 東海)

- ①コールサイン : JA2HDE
②氏名 (フリガナ) : 木村 時政
③年齢 : 75
④職業 : 社会福祉法人理事
⑤無線従事者資格 : 第一級アマチュア無線技士 特殊無線技士無線電話乙

力を入れている無線活動

レピータ創生期よりレピータを自作してJR2VK局を立ち上げるなど、自作(電子工作や新たな電波型式へのチャレンジ)を楽しんでいる。

今後レピータの維持管理(アナログ・デジタル)と後継者育成に尽力して次世代のアマチュア無線家の育成と他組織との連携協業を進める。

地方本部長としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

現在、東海地方本部長(現職)の立ち位置で現地に密着して愛知県支部、静岡県支部、岐阜県支部、三重県支部、並びに地方本部を掌理し、地域のアマチュア無線家やJARL会員との対話を重ねてJARLの施策と運営について意見をすると共に、地方の諸団体や各種組織の理解を得ながら協業を進めている。

理事としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

会員増強組織強化委員会のメンバーに加わり、長年の理事職で得た知識と経験と対比しながら新しいJARLを創って行きたい。

地方本部長兼務の理事の特殊性を大いに活用して、アマチュア無線家や関係諸団体のご意見を基に、JARLの成すべき事柄や進むべき方向性を幅広く意見して行く所存である。

令和6年通常選挙 地方本部長

■ 地方本部長の立候補者（地方本部区域名 関西 ）

- ①コールサイン : JR3QHQ
②氏名（フリガナ） : 田中 透 （タナカ トオル）
③年齢 : 64歳
④職業 : 運送業
⑤無線従事者資格 : 第2級アマチュア無線技士

力を入れている無線活動

1.9MHz帯から1200MHzまでのアマチュア無線運用を行っています。
モードは、Phone・CW・SSTV・各種デジタルモード及びサテライト。
現在までの交信局数は、延べ約70000局。国内外の交信やコンテストに力を入れています。
DXCC 5BandDXCC IOTA 国内などのアワード取得。
海外運用にも力を入れています。これまでの海外運用は、W KH6 KH2 OH 4S 8Q。

地方本部長としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

大阪・関西万博に記念局ブースを出展します、すでに協会側と折衝を進めていて運用ブースについては、正式契約を締結まで進みました。
景観上アンテナタワーやアンテナが、ブース横に建てられ無いので離れた場所に設置予定でリモート運用です。
みんなが期待されるコールサインですが、8Kを要望しすでに本省に要望を出しています。
関西アマチュア無線フェスティバルをさらに充実させ開催します。
私は、地方本部本部長としてそして理事として上記に示したものを進めていく為に頑張りますが、私一人では、出来ません。
みなさんのご協力が必要です。
どうぞよろしくお願い致します。

理事としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

私は、2002年に関西アマチュア無線フェスティバルを現在開催されている池田市民文化会館に誘致しJARL地方局のJA3RLをこの場所に常駐局として設置し現在に至っています。
今後は、この状況を更に使い、体験運用などを通じてアマチュア無線をPRし多くのアマチュア無線家を増やしていけると信じています。
また、現在仰せつかっている「体験運用・ニューカマー支援委員会」で政策を審議し関西だけでなく日本全国にアマチュア無線家を増やしていきます。
新たにアマチュア無線局を開設されたニューカマーの方が末永くアマチュア無線を楽しんで頂けるよう新たに制度をJARLに作ります。
JARLの財政健全化については、JARL NEWSを紙からデータベースに見直します。
現在問題になっている移動しない局の防護指針廃止を国に要望します。
QSLカード遅延問題に取り組み、BUROを見直しをします。

令和6年通常選挙 地方本部長

■ 地方本部長の立候補者（地方本部区域名 四国 ）	
①コールサイン	: JA5SUD
②氏名（フリガナ）	: 森田耕司（モリタコウジ）
③年齢	: 68歳
④職業	: 会社員
⑤無線従事者資格	: 第1級アマチュア無線技士
力を入れている無線活動	
主に海外との交信が中心であり、DXCC や challenge を目標に長く楽しんでいます。またアワードハントも大好きです。JARL 関連の活動としては、地方本部長として各県の支部大会・ハムの集いに出席し、JARL の現状や今後についてを講演したり対話を通じて理解を深めていただくよう行動しています。	
地方本部長としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)	
地方本部内の支部相互間のきめ細かな情報を提供したり調整に努め、各支部の取りまとめ役として活動します。	
また理事会で承認された業務については、確実に遂行できるよう当該支部と連携を密にし、円滑に業務が行えるようサポートいたします。そして、理事会終了後には地方本部会議役員に対して、速やかに地方本部会議を招集し、理事会での審議模様等を正確に伝えて、理解いただくよう努めます。	
理事としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)	
永年携わった経理業務・監査業務のスキルを活かして現行の規程類を現在の状況にあったものに見直しを行います。また JARL と締結している委託契約を精査し、経費削減が見込まれるものについては、契約先を変更したり、新たに契約を結ぶなどして収支の改善につながるよういたします。	
培った人的ネットワークを駆使し、関係団体や企業及び JARL 職員のご協力の元、迅速な情報発信を推し進めるとともに地方本部や支部の定期大会やイベントに積極的に参加させていただき、多くの皆様と交流を深め忌憚のないご意見をいただく活動を通じて、JARL の事業運営を理解していただくよう努めます。	

令和6年通常選挙 地方本部長

■ 地方本部長の立候補者（地方本部区域名 九州地方本部 ）

- ①コールサイン : JA6HUG
②氏名（フリガナ） : ナカムラノブオ
③年齢 : 75歳
④職業 : 団体役員
⑤無線従事者資格 : 1アマ、2陸技

力を入れている無線活動

FT8に興味があり、DXCCや国内QSOを活動の場としている。

地方本部長としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

1. 社会貢献にアマチュア局の活用を推進します。
日赤無線奉仕団員・電波適正推進委員として、協働の無線活動を行い西日本ハムフェアのイベントを活用します。
2. 無線従事者を育成します。
小学生や中学生に対し、電波教室を開催し電波のことや正しい使い方の説明を行います。
無線従事者免許所有者のアマチュア無線局復活を推進します。
3. アマチュア無線の規制緩和に尽力します。
規制緩和は随分進んでまいりましたが、私たちが望む緩和は局工事設計書無しの適合機種による包括免許です。実現に向け努力します。

理事としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

一部の理事によることなく会員の意見を聞いてJARLの正常な運営を目指します。JARLの法整備を行い定め毎に沿った正しい連盟運営と情報の可視化を実現し、隠し事はしません。

令和6年通常選挙 地方本部長

■ 地方本部長の立候補者（地方本部区域名 東北 ）

- ①コールサイン : JR7JAW
- ②氏名（フリガナ） : 槻木澤 稔（ツキノキザワミノル）
- ③年齢 : 68歳
- ④職業 : 自営業（Ais設計施工メンテナンス、PA業務 タレントブッキング）
- ⑤無線従事者資格 : 第一アマチュア無線技士 第二陸上特殊無線技士

力を入れている無線活動

- ①過去20年監査指導委員長の経験を活かし、アマチュアガイダンス局の効率的な運用してきた。
- ②JARLで開発したD-STARの周知啓蒙活動及び操作講習会等

地方本部長としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

東北地方本部は6県支部あり北海道に次ぐ広さですが、支部間の交流を図り、相互理解を深めることをを進めます。支部大会や新しい地方本部からの提案で、東北HAMフェア一等（金掛からない、手づくりイベント）を青少年対して電波教室、体験運用を通じてアマチュア無線の楽しみを広げてアマチュア無線従事者免許習得方法、局免許申請方法を通じてJARLピーアールの充実して、青少年のJARL会員増強に努めます。

理事としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

JARL理事会については6月の社員総会で承認された時に東北の代表として各県支部に正しい情報伝達に勤めます。

令和6年通常選挙 地方本部長

■ 地方本部長の立候補者（地方本部区域名 北海道 ）

- ①コールサイン : J H 8 H L U
②氏名（フリガナ） : 正 村 琢 磨 （マサムラ タクマ）
③年齢 : 6 1 歳
④職業 : 高校教員（2024.02 現在 再任用）
⑤無線従事者資格 : 第一級アマチュア無線技士

力を入れている無線活動

記載できるような特別なことはありません。国内中心の通常の交信やコンテストへの参加などを通して会員の皆様とコミュニケーションを図ることやアンテナや簡単な無線機器を製作することが、私のアマチュア無線活動です。

地方本部長としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

JARLの根幹に支部とその活動があります。支部の活動が活発になることがアマチュア無線界を活性化させ、ひいてはJARLの発展につながります。

私は、過去に12年間支部長として仕事をしてきた経験があります。その経験を活かして支部の活動が活発になるように8つの支部を支援していきたいと思っております。そのためには、支部長との十分な連携が必要です。年2回の地方本部会議を有効に活用するとともに必要に応じて地方本部会議を開催し、意見の交換や情報の伝達を行います。

アマチュア無線界の活性化のためには、各種イベントの開催も重要です。私はこれまで第4回から第7回まで、「北海道ハムフェア」の実行委員長として企画や運営にあたってきました。また、会員のみなさまにアマチュア無線の楽しみ方を広げていただくために講演形式の「アマチュア無線セミナー」を地方本部主催で開催してきました。

「北海道ハムフェア」のような地方広域ハムフェアは、アマチュア無線家のイベントであると同時に、アマチュア無線の楽しさやおもしろさ、有用性について、広く一般の皆様を知っていただける機会であり、JARLの存在についても知っていただける絶好の機会です。

私はこれらのイベントを継続開催することで、JARLの目的である「アマチュア無線家相互の友好を増進」させるとともに、JARLを広く多方面に紹介します。また、イベント会場での勧誘活動を継続し会員の拡大に務めます。

JARLの発展のためには、後継者の育成も必要です。そのために体験運用の制度等を活用したアマチュア無線体験の機会を設定するとともに、ビギナー育成の機会を設ける必要があります。体験機会やビギナー育成の事業の開催について、各支部と連携し実現したいと考えております。

理事としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

地方の意見を中央に伝えることも理事としての地方本部長の重要な役割と考えます。支部大会への参加や地方のイベントへの参加をとおして、会員の皆様と積極的にコミュニケーションを図ることで地方の実情を直にとらえます。そして、とらえた実情やJARLについての意見を理事会へ伝える中央と地方の繋ぎ役として尽力します。

また、これまで10年間、地方本部長として職務にあたり、各種の事業を展開してきました。事業の実施をとおして会員相互のリレーションを図ることができました。個人的にも多くの方々と交流することができました。組織を運営する上で重要なことはいかに作り上げたネットワークを活用できるかだと思います。支部及び地方本部の活動をとおして培った関係機関や関係者とのネットワークを活用し、アマチュア無線とJARLの発展、会員の皆様のサービス向上のために理事として活動してまいります。

また、JARLには現在様々な課題が山積しています。諸課題に対して「木を見て森を見ず」に陥ることなく、課題の原因と対応策、対応後の結果についても十分検討しながら、役員のみなさんと一致団結して課題に向き合い解決に向けて尽力してまいります。

令和6年通常選挙 地方本部長

■ 地方本部長の立候補者（地方本部区域名 信越 ）

- ①コールサイン : J F Ø J Y R
②氏名（フリガナ） : 高橋 哲也（タカハシ テツヤ）
③年齢 : 59歳
④職業 : 会社役員
⑤無線従事者資格 : 第1級アマチュア無線技士

力を入れている無線活動

国内及び海外局との交信。

使用するモードはF T 8やCWでの交信が多くなっています。

また地元大会しか出られませんがA R D F大会にも競技参加しています。

地方本部長としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

当たり前の事ですが、中央から分配されてくる地方本部費を各県支部・監査指導に過不足無く且つ会員数比による傾斜配分を実施し、県支部に会員数の増加を促し或いは特別企画行事に対しては繰越金の使用を認め、更に本部金の追加も辞さない事で地元の行事とか企画が実施出来る様に支援出来るようにすること。

また支出の異常が無いかの点についても当然留意し、会員に対し又J A R Lに対し損害を与えぬこと。

本部長ですのでJ A R Lに対してと云うよりも寧ろエリア内会員に事業を通じてのアマチュア無線活動（交信・各種技術）の楽しさ、またその運営についての喜びを共有し合い、時には宴会を通じて懇親を深めると云った電波以外での交流についても重要視し、結果的として仲間を作る→会員を増やすと云った古いかも知れないが大事なことのひとつだと思っています。

地道ですが一歩ずつ改善。これが身上だと思っています。

理事としてJARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

自分は最初（県支部役員時代）から理事を目指していたわけではありませんが地方本部長として、エリアの代表として活動する中で連盟中央の動向の把握はテキスト文書だけでは不十分ですし、地方からの意見を伝える場面も結構あります。

中央で諸氏を主導することは有りませんが理事会議案については基本的に是々非々の姿勢で臨み、必要があれば意見や議案を提出し、冷静に勘案しながら会員に対して利得がどのように有るのか無いのかを基準として理事職の責任を果たそうと思っています。